

2024 年 NO1

2024・5・1

<通算 48 号>

示現会だより

4つの柱でより素晴らしい示現会に！

<発行・示現会事務局>

事務所 ☎03-3824-9128

同封の会報にも報告がありますが、24 年度より事務局は新しい顔ぶれになりました。皆様のご協力をいただき、皆様が所属してよかったというより良い、示現会にしていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いしします。
(事務責任者・佐藤祐治)

今後の予定

5月12日(日) 13(月)
写生兼研修会(八ヶ岳)
6月2日(日)
作品研究会(会館)



第77回示現会展 報告

4月3日から始まった第77回示現会展は4月15日、無事に終了いたしました。

六本木国立新美術館には99歳の方から18歳の方まで会員352点、準会員101点、会友112点、そして一般応募の作品123点の688点が展示されました。

来場者は11,511人に上り、有料入場者は1,099人でそのうち約3分の2は外国の方々でした。また学生(527名)など若い人たちの姿も目立ちこれは昨年からの引き続き顕著な様子でもあり、うれしい状況です。

理事長始め常務理事が担当したギャラリートーク、また講評タイム等が実施され、大勢の参加者がありました。

表彰式では文部科学大臣賞の大瀧弘子さん始め、示現会創立期より出品され、示現会に貢献された、持林英二郎さんに特別功労賞、そして18名の現寿賞紹介があり表彰されました。

初日に開催された懇親会では今回30名もの出品があった台湾の皆さんの紹介、出品者でもある、「ルナ憲一」さんの歌とギターの演奏で大いに盛り上がった会になりました。



大勢の鑑賞者でにぎわった会場



成田理事長によるギャラリートーク

示現会展スナツプ

77回 2024
示現会展
SHIGENKAI EXHIBITION
Oil Painting・Watercolor
4月3日→4月15日
（前日・01休館） 最終日は、午後迄休館

受賞者一覧

文部科学大臣賞	大瀧 弘子
示現会賞	藤田 充孝
会員賞	田中 美彦
会員賞	三浦 和昭
準会員賞	菊田 誠一郎
準会員賞	三田 陽生
会友賞	謝 慧綺
会友賞	宮藤 泰則
新人奨励賞	伊藤 敏行
新人奨励賞	三川 卓
佳 作 賞	
アートライン賞	安藤 道人
大額賞	ルナ 憲一
北村賞	蔡 伊蟬
クサカベ賞	小林 政子
クサカベ賞	村上 武一
ターレンスジャパン賞	西 昌彦
ターレンスジャパン賞	山崎 雅可
タマ・アート賞	武田 彩香
東美賞	梅津 浩平
東洋クロス賞	富山 隆
名村大成堂賞	間地 壽子
パニーコルアート賞	杉林 雅義
ヴィックアート賞	幸野 里香
ヴィックアート賞	小高 真紀
ペペオ・ジャポン賞	鈴木 正夫
ホルベイン賞	上野 孝男
マツダ賞	篠原 英一
マツダ賞	星野 誠
ミューズ賞	松原 孝
六光社賞	松尾 行洋
特別功労賞	持林 英二郎
大内田賞	佐藤 幸
檜原賞	井上 忍

SOMPO 美術館賞	内藤 利博
------------	-------

現 寿 賞	
麻生 篤子	鈴木 八郎
阿戸 猛子	徳田 則子
荒井 まき子	富田 潤二
石井 國雄	仁木 孝大
江本 智美	早矢仕 景子
太田 穉子	高橋 寿美子

昨年まで発行していた「事務局だより」を今年度より「示現会だより」として、皆様に示現会の様子をお知らせいたします。各支部の様子、また地域の出来事などをお知らせください。

※ sato_y_n@d6.dion.be.jp

支部長も参加、第77回展の審査員

受賞された方々

現寿賞の表彰者

台湾からの皆さん(懇親会会場)

4つの柱で進みます

示現会を次の4つの方針をもとに進めていきます。

一四年度運営方針

- 一 魅力的な示現会に
示現会に参加する意義、充足感を高める
- 二 健全な運営
年度内の収入、支出のバランスの強化
- 三 役員、委員の組織運営の効率化
それぞれの事情に合わせて無理のない仕事分担を行う。
- 四 支部との連携を深め、支部の独立性を支援する
支部の実情に合わせて柔軟な運営が行えるよう支援する。

※登録の関係で今年度は登記記載上理事名簿にはないが、小村啓治さんに理事に準じた仕事をお願いする。
※現在、台湾で台湾示現会を結成準備中

< 新事務局 > よろしくお祈いします。

事務責任者 佐藤祐治 庶務主任 三杉和子 副主任 中西 敦
会計主任 石橋俊博 副主任 遠山厚史
研究所責任者 武 敏夫 副責任者 安藤義雄
職員 伊集院智恵子